

近江の地酒についてのアンケート結果

本県では平成28年3月に「近江の地酒でもてなし、その普及を促進する条例」が施行されました。地酒にはその地域の自然、歴史、伝統が詰まっており、地酒の普及を促進することが郷土愛を育み、ひいては交流人口の増加、地域活性化につながるものと考えて、近江の地酒の普及促進を目的としてアンケートを実施しました。

★調査時期：令和2年11月

★対象者：県政モニター399人

★回答数：349人（回収率87.5%）

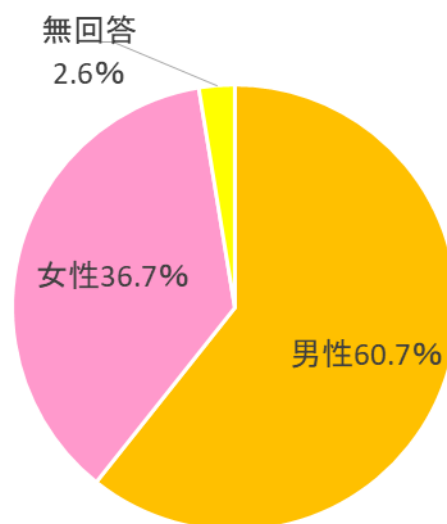
★担当課：商工観光労働部観光振興局

（※四捨五入により割合の合計が100.0%にならない場合があります。）

【属性】

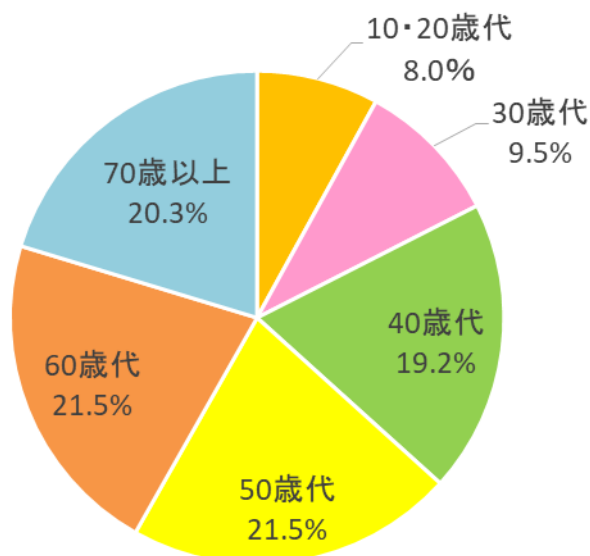
◆性別

項目	人数（人）	割合（%）
男性	212	60.7
女性	128	36.7
無回答	9	2.6
合計	349	100.0



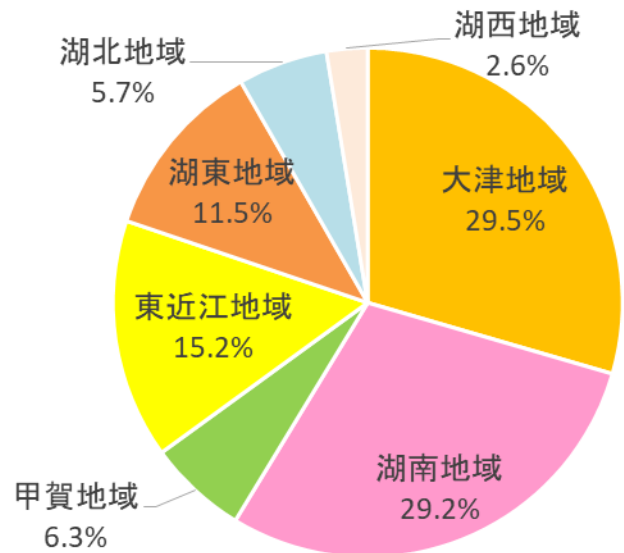
◆年代

項目	人数（人）	割合（%）
10・20歳代	28	8.0
30歳代	33	9.5
40歳代	67	19.2
50歳代	75	21.5
60歳代	75	21.5
70歳以上	71	20.3
合計	349	100.0



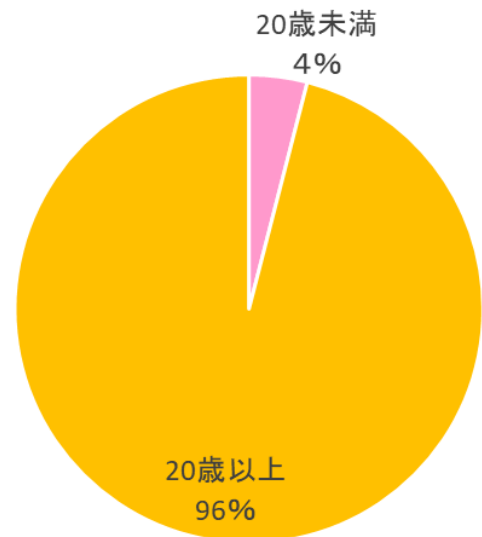
◆地域

項目	人数(人)	割合(%)
大津地域	103	29.5
湖南地域	102	29.2
甲賀地域	22	6.3
東近江地域	53	15.2
湖東地域	40	11.5
湖北地域	20	5.7
湖西地域	9	2.6
合計	349	100.0



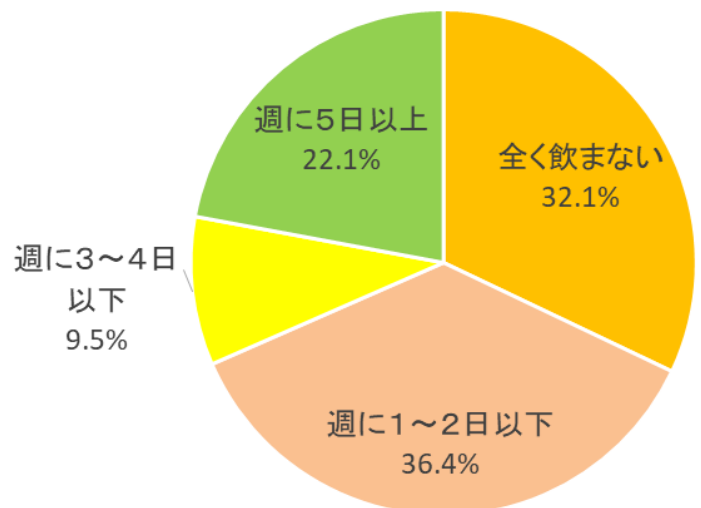
問1 このアンケートの回答時点でのあなたの年代について教えてください。(回答チェックは1つだけ) (n=349)

項目	人数(人)	割合(%)
20歳未満	14	4.0
20歳以上	335	96.0
合計	349	100.0



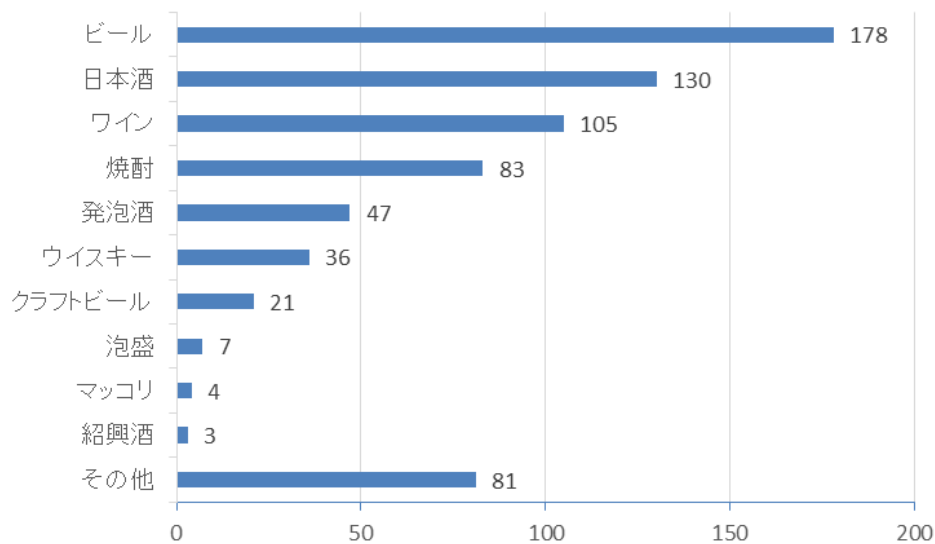
問2 飲酒頻度について教えてください。(回答チェックは1つだけ) (n=349)

項目	人数(人)	割合(%)
全く飲まない	112	32.1
週に1~2日以下	127	36.4
週に3~4日以下	33	9.5
週に5日以上	77	22.1
合計	349	100.0



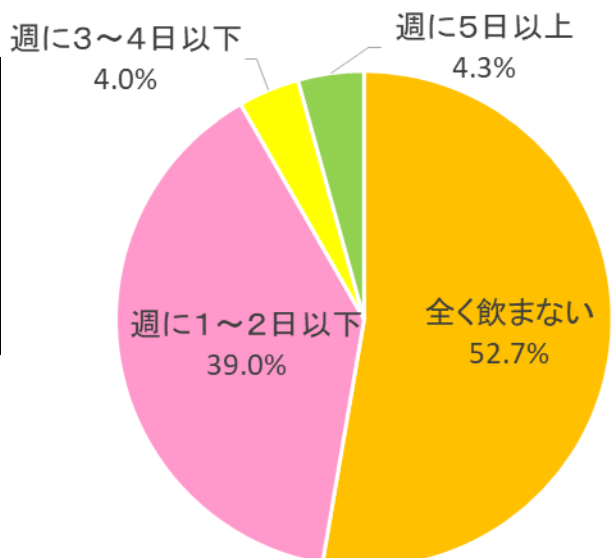
問3 あなたが好きなお酒の種類について次の中から選んでください。(回答チェックは3つまで) (n=349)

項目	人数(人)	割合(%)
ビール	178	51.0
日本酒	130	37.2
ワイン	105	30.1
焼酎	83	23.8
発泡酒	47	13.5
ウイスキー	36	10.3
クラフトビール	21	6.0
泡盛	7	2.0
マッコリ	4	1.1
紹興酒	3	0.9
その他	81	23.2



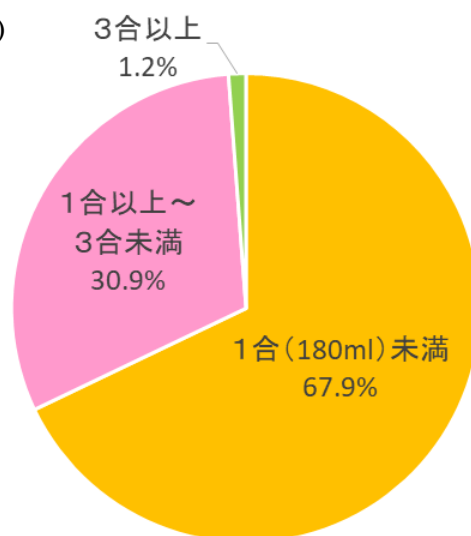
問4 あなたの日本酒の飲酒頻度について教えてください。(回答チェックは1つだけ) (n=349)

項目	人数(人)	割合(%)
全く飲まない	184	52.7
週に1~2日以下	136	39.0
週に3~4日以下	14	4.0
週に5日以上	15	4.3
合計	349	100.0



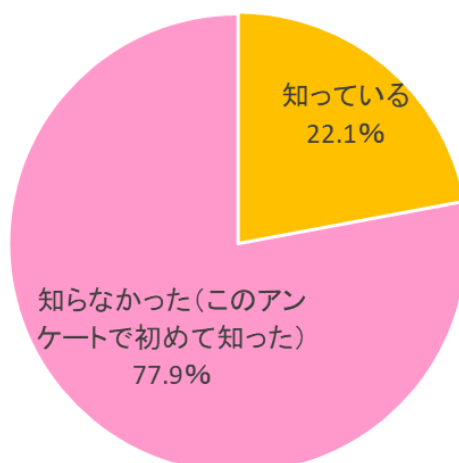
問5 問4で②～④と回答した方にお聞きします。1日あたりの日本酒の飲酒量はどのぐらいですか。(回答チェックは1つだけ) (n=165)

項目	人数(人)	割合(%)
1合(180ml)未満	112	67.9
1合以上～3合未満	51	30.9
3合以上	2	1.2
合計	165	100.0



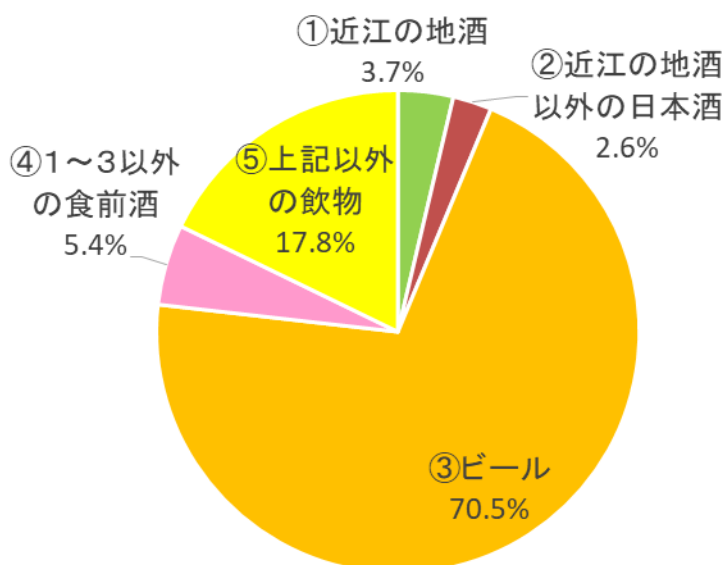
問6 「近江の地酒でもてなし、その普及を促進する条例」を御存知ですか。(回答チェックは1つだけ) (n=349)

項目	人数(人)	割合(%)
知っている	77	22.1
知らなかった(このアンケートで初めて知った)	272	77.9
合計	349	100.0



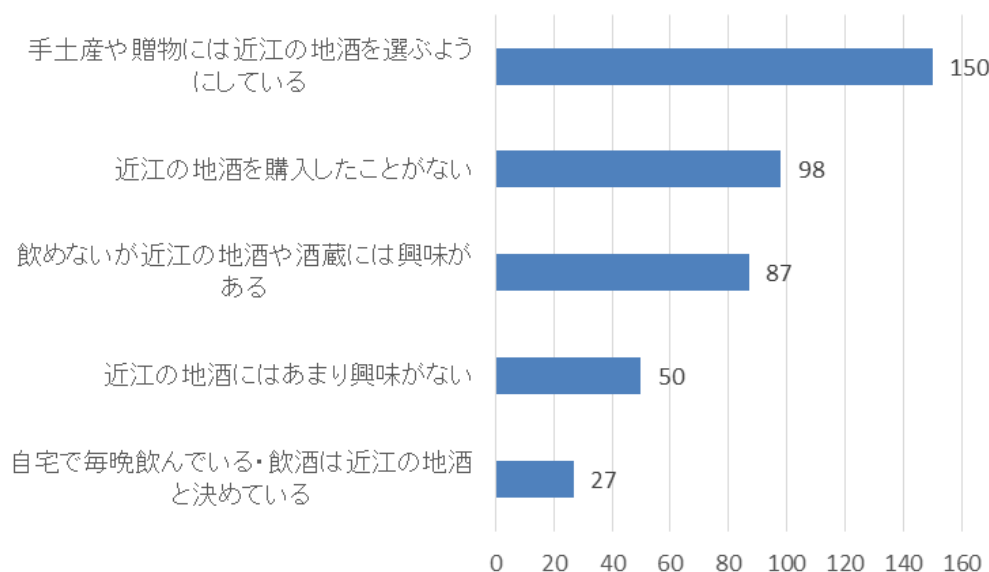
問7 宴席等での乾杯はどの飲み物であることが最も多いですか。(回答チェックは1つだけ) (n=349)

項目	人数(人)	割合(%)
①近江の地酒	13	3.7
②近江の地酒以外の日本酒(銘柄まで知らない場合も含む)	9	2.6
③ビール	246	70.5
④1～3以外の食前酒	19	5.4
⑤上記以外の飲物	62	17.8
合計	349	100.0



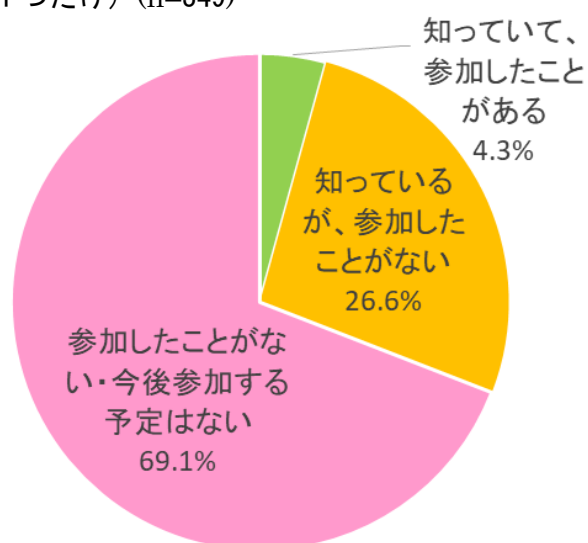
問8 普段から近江の地酒にどのように接しておられますか。(該当するものすべてに回答チェックしてください) (n=349)

項目	人数(人)	割合(%)
手土産や贈物には近江の地酒を選ぶようにしている	150	43.0
近江の地酒を購入したことがない	98	28.1
飲めないが近江の地酒や酒蔵には興味がある	87	24.9
近江の地酒にはあまり興味がない	50	14.3
自宅で毎晩飲んでいる・飲酒は近江の地酒と決めている	27	7.7



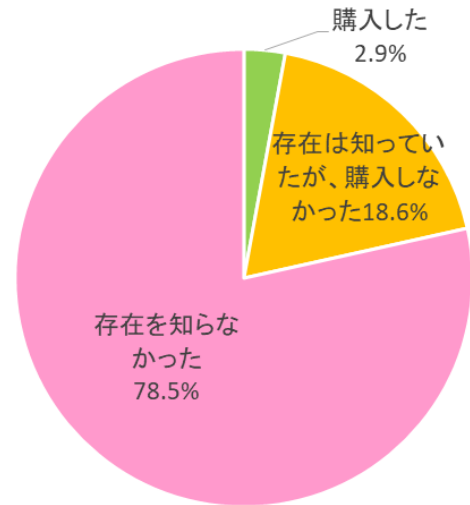
問9 地酒普及月間である10月に開催している「滋賀地酒 10,000人乾杯プロジェクト」に参加したことがありますか。(回答チェックは1つだけ) (n=349)

項目	人数(人)	割合(%)
知っていて、参加したことがある	15	4.3
知っているが、参加したことがない	93	26.6
参加したことがない・今後参加する予定はない	241	69.1
合計	349	100.0



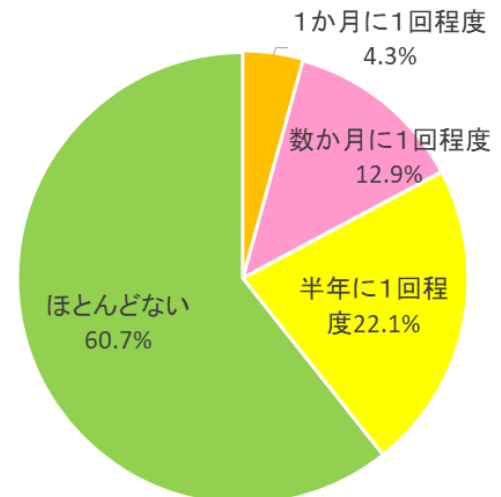
問 10 「滋賀地酒 10,000 人乾杯プロジェクト」のために今年初めて店舗販売したブランド酒「ALL SHIGA 33 歳コラボ純米酒」を購入しましたか。(回答チェックは1つだけ) (n=349)

項 目	人数 (人)	割合(%)
購入した	10	2.9
存在は知っていたが、購入しなかった	65	18.6
存在を知らなかった	274	78.5
合計	349	100.0



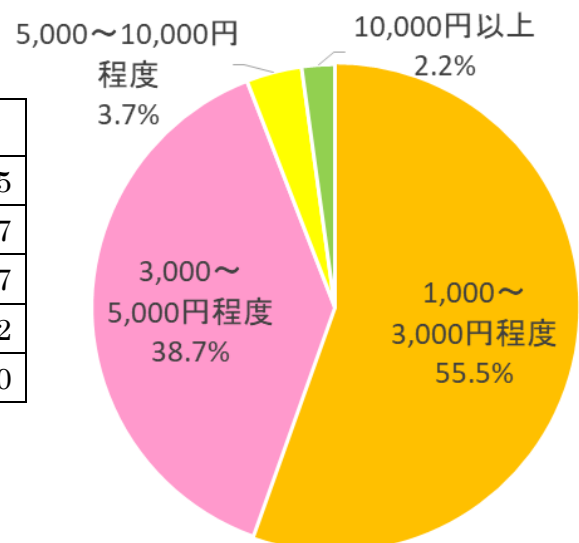
問 11 近江の地酒の購入頻度はどのくらいですか。(回答チェックは1つだけ) (n=349)

項 目	人数 (人)	割合(%)
1か月に1回程度	15	4.3
数か月に1回程度	45	12.9
半年に1回程度	77	22.1
ほとんどない	212	60.7
合計	349	100.0



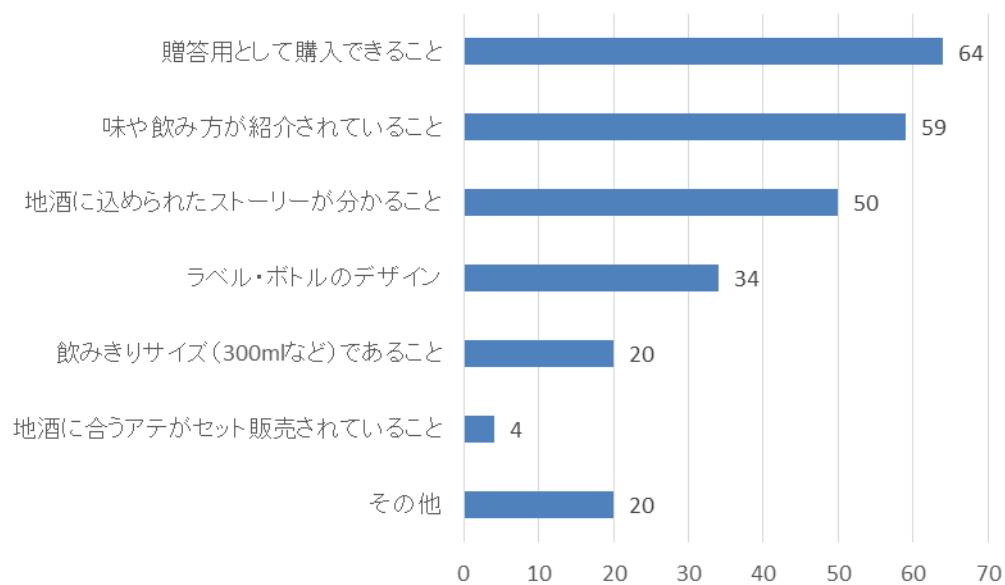
問 12 近江の地酒を購入される方にお尋ねします。1回当たりの購入金額はどのくらいですか。(回答チェックは1つだけ) (n=137)

項 目	人数 (人)	割合(%)
1,000~3,000 円程度	76	55.5
3,000~5,000 円程度	53	38.7
5,000~10,000 円程度	5	3.7
10,000 円以上	3	2.2
合計	137	100.0



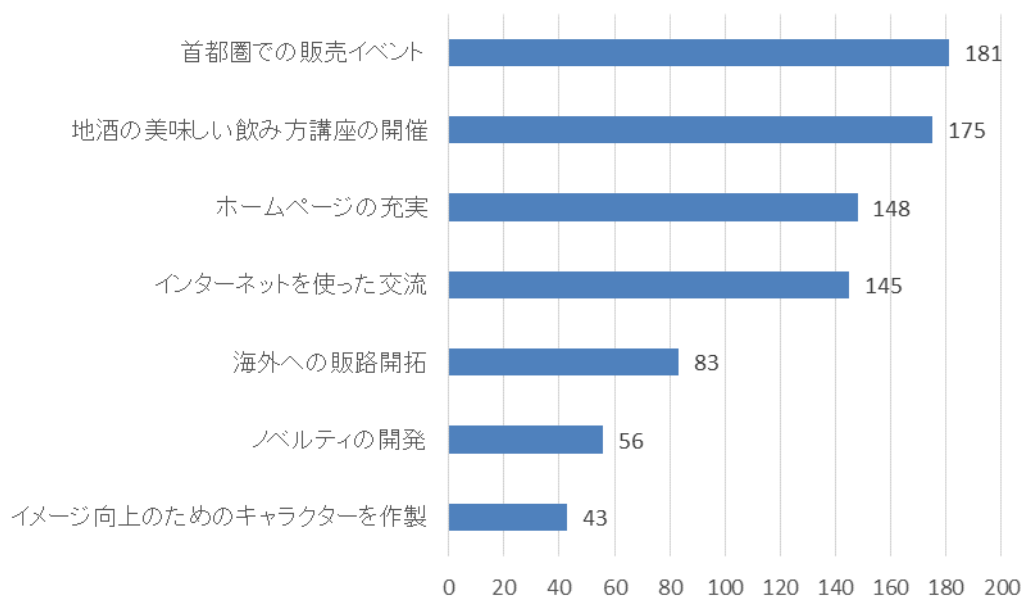
問13 近江の地酒の購入する決め手は何だと思いますか。(回答チェックはいくつでも)
(n=349)

項目	人数(人)	割合(%)
贈答用として購入できること	64	18.3
味や飲み方が紹介されていること	59	16.9
地酒に込められたストーリーが分かること	50	14.3
ラベル・ボトルのデザイン	34	9.7
飲みきりサイズ(300mlなど)であること	20	5.7
地酒に合うアテがセット販売されていること	4	1.1
その他	20	5.7



問 14 近江の地酒ファンを増やす取組みとして何が有効だと思いますか。(回答チェックはいくつでも) (n=349)

項目	人数(人)	割合(%)
首都圏での販売イベント	181	51.9
地酒の美味しい飲み方講座の開催	175	50.1
ホームページの充実	148	42.4
インターネットを使った交流	145	41.5
海外への販路開拓	83	23.8
ノベルティの開発	56	16.0
イメージ向上のためのキャラクターを作製	43	12.3



問 15 その他、近江の地酒の普及促進について御意見がありましたらお聞かせください。

- ・ 飲めない人でも親しめる方法を考えればどうか (酒粕チーズケーキのように)。
- ・ 酒蔵にたまに行くが、日本酒が飲めないので良さが確認できない。
- ・ 旅行会社等と連携し、観光コースに蔵元見学を盛り込むなど、地酒が造られるバックボーンを通して、近江の地酒を知ってもらえるような取組が求められるように思う。
- ・ メディアで積極的に紹介や普及促進活動をしてはどうかと思う。

- ・大手との違いをもっとアピールして販売してはどうかと思う。
- ・利き酒ができるイベントがあれば良いと思う。
- ・知名度が低く、日本には名の通った地酒が沢山あるため、近江の地酒を飲む気が起こらない。知名度向上を図ることが重要で、試飲の機会の活用、ウェブなどを使ったギフト品の拡売、有名タレントによる広報、県外の道の駅での販売促進や飲食店・ホテルなどでのPRなどが必要。首都圏での一過性イベントやホームページでのPR、イメージ向上のキャラクターなどは効果がないと思う。
- ・地酒だけでなく、滋賀県の魅力を観光と一体的に普及・PRするほうが得策と考えている（東京オリンピックのタイミングでPRするなど）。
- ・もっと積極的に海外に知らせるべきである。
- ・お酒は好きだが詳しくないので、うんちくで味わいを深められたらより楽しくなると思う。酒蔵見学や景色の美しい場所で、作り手のお話を伺いながら、食事も楽しめるような利き酒ツアーがあれば良いと思う。
- ・地域スーパーで販売イベントを行う。
- ・地酒会に参加しているが値段が高い。酒蔵ツアーなどの企画が欲しい。電車で楽しめるイベントがあれば良いと思う。
- ・買いやすい値段にしてほしい。
- ・近江の地酒は多くの酒類があるので、ワンカップで楽しめる自宅利き酒セットなどがあれば良いと思う。
- ・酒蔵リストとお酒ごとの最適な飲み方があれば良いと思う。
- ・高額な日本酒は晩酌用には適さず、無理してでも購入するのは贈答用のみ。自分で飲む酒類はビールか焼酎。また、県内の酒粕も大型店舗で販売してほしい。
- ・普及促進に県が取り組む必要はないと思います。良いものであればマーケットに支持される。
- ・品評会などでの地酒の紹介機会を増やすことが必要ではないか。地酒に詳しいと他府県の人との交流のきっかけになる。
- ・アルコール類は飲めないが、酒蔵めぐりイベントで建築物としての酒蔵に魅力を感じた。飲めない人にも甘酒の提供や酒粕の使い方、贈答用のお酒の選び方を教えれば地酒好きが増えると思う。
- ・近江の地酒には潜在能力があるが広報普及活動が劣っているため全国的な普及が滞っているように見える。